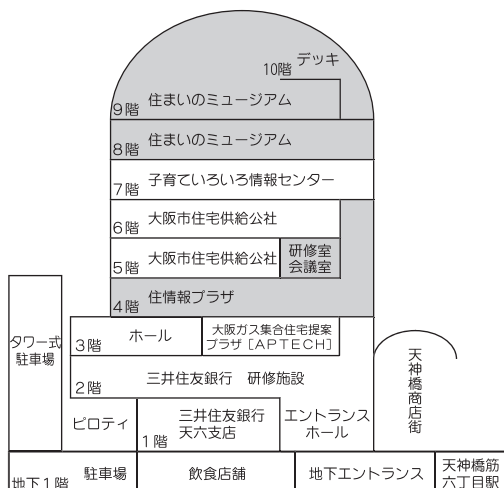


(7) 総合的な住まい情報の提供と発信

「住まい情報センター」は、都市居住を支援・促進するため、住宅や住まいに関する相談業務や、本市の住宅施策に関する情報、住宅の空室情報など、住宅に関する各種情報の集約化による市民サービスの向上を図るとともに、「大阪くらしの今昔館（住まいのミュージアム）」を中心として、「住むまち・大阪」に対する愛着とイメージアップを図る役割を果たすため、「住まいと暮らし」をテーマとする様々な人々の出会い・学習・楽しみの場として整備されており、「都市居住」という本市の住宅施策を展開していく上で拠点となる施設です。

住まい情報センター



住まいに関する情報提供と 相談業務の実施

「住まい情報センター」は平成11年に開設しており、公的住宅の募集情報や融資助成制度についての情報、都市再生機構、公庫、民間住宅も含めた各種の住情報サービスの集約化による市民サービスの向上を図るとともに、住まいに関する相談や情報提供などを実施しています。

また、住まいのライブラリーを設置し、住まいに関する図書、雑誌、ビデオ等を多彩に備え、「住」と「暮らし」の幅広い情報を提供しています。

さらに、より良い住まいづくりに向け、市民の方々が住まいに関する情報や知識を自発的・積極的に入手する機会を提供するため、各種セミナー・シンポジウム等の普及啓発事業を実施しています。

市内主要ターミナル3か所（梅田、難波、天王寺）においても、「住まい情報提供コーナー」を設置して、「住まい情報センター」とのネットワーク化を図り、市民の方々に役立つ住情報を総合的に提供しています。

また、大阪のまちの魅力情報や住まいのサポート情報等を幅広く提供するため、ホームページ「おおさか・あんじゅ・ネット」(<http://www.sumai.city.osaka.jp/>) を開設しています。

住情報プラザ

